

# 焼畑から見た 日本の文化

上映作品「椿山 — 焼畑に生きる」

# 2022年4月30日 土

13:00-16:00 (開場12:30)

国立民族学博物館 みんぱくインテリジェントホール(講堂)

|定員|160名 |参加費|無料(要展示観覧券)

| 申込 | 要事前申込 (イベント申込み等の詳細についてはホームページをご確認ください)

※オンライン(ライブ配信)の実施はありません。

※新型コロナウイルス感染症の状況によっては、イベントの内容を変更またはイベントを

中止とする場合があります。あらかじめご了承ください。

|主催| 国立民族学博物館







焼畑から見た日本

日本列島では山地部を中心にして先史時代以来 現在まで焼畑がおこなわれてきました。

本映画会は2部構成で、第1部では戦後までおこな われていた四国の焼畑を映像で紹介し、第2部 では長年にわたって焼畑の調査・研究をしてきた 研究者をまじえて日本の焼畑の過去、現在、未来 について討論します。日本文化にとって焼畑とは 何かを考える機会になるでしょう。



#### ■映画情報

# 「椿山―焼畑に生きる」

配給:民族文化映像研究所

1977年/日本/日本語/95分/日本語字幕なし 監督・プロデューサー: 姫田忠義

高知県池川町(現:仁淀川町)椿山において集落の 主な生業である焼畑に焦点を当てたドキュメンタリー



#### ■登壇者

#### 野本 寛一 (のもと かんいち) 近畿大学 名誉教授

日本民俗学者。文化功労者。フィールドワーク重視の研究手法をとり日本列島各地の農山漁村を訪れてきた。 『焼畑民俗文化論』をはじめとして30冊を超える単著を刊行している。

# 川野 和昭(かわの かずあき) 元鹿児島県歴史・美術センター黎明館 学芸課長

日本民俗学者。九州・トカラ列島・ラオスを主なフィールドにして焼畑の調査・研究をおこなってきた。 「竹の焼畑と森の再生――持続可能な焼畑技術をめぐって」ほか、多数の論文を刊行している。

#### 池谷 和信(いけや かずのぶ) 国立民族学博物館 教授

民族学・地理学が専門。日本やアマゾンで焼畑の調査・研究をおこなってきた。月刊みんぱく2022年 2月号には日本文化の多様性に関する特集が掲載されている。その他、多数の論文を刊行している。

# ■プログラム

開会挨拶:池谷和信

第1部 映画上映

上映作品「椿山―焼畑に生きる」

休憩:15分

第2部 ディスカッション

「日本の焼畑を考える」

野本寬一、川野和昭、池谷和信



ベント予約サイト QRコード

# お申込みについて

# 事前予約・定員制(先着順)での開催となります。

- ●定員:160名 ●代表者を含め2名までお申込み可能です。
- ●受付期間:3月28日(月)10:00 ~ 4月22日(金)17:00 ※定員になり次第受付終了
- ※解説時に手話通訳が必要な方は、4月8日(金)までにお申込みいただき、その旨をお知らせください。
- 事前申込みをされた方には、当日11:00から本館2階会場前にて入場整理券を配布します。
- 定員に満たない場合のみ当日参加を受付けます。 予約状況はイベント予約サイトでご確認ください
- ※オンライン(ライブ配信)の実施はありません。

#### 申込方法

●イベント予約サイトからのお申込み

「イベント予約サイト]

# https://entry-reservation-event.minpaku.ac.jp/

メール・電話でのお申込み 次の必要事項をお知らせください。

①件名に「4月30日映画会」 ②参加人数(代表者含め2名まで) ③氏名(漢字、フリガナ)

④連絡先(固定電話/携帯電話/メールアドレス いずれか) ⑤お住まいの都道府県(③~⑤は代表者のみ)

【申込先】企画課博物館事業係イベント予約受付

E-mail:yoyaku-event@minpaku.ac.jp Tel:06-6878-8210(10:00~16:00 土日祝除く)

#### 特別展のご案内

日本・モンゴル外交関係樹立50周年記念特別展 「邂逅する写真たち――モンゴルの100年前と今」

2022年3月17日(木)~5月31日(火)

会 場:国立民族学博物館 特別展示館

観覧料:一般880円/大学生450円/高校生以下 無料

本館展示・企画展もご覧になれます。

### 企画展のご案内

「焼畑――佐々木高明の見た五木村、そして世界へ」

2022年3月10日(木)~6月7日(火)

会 場:国立民族学博物館 本館企画展示場 観覧料:一般580円/大学生250円/高校生以下 無料

#### ご来館のみなさまへ

新型コロナウイルス感染症の状況によっては、会期・イベント等を変更・ 中止する場合があります。 事前にホームページでご確認ください。

また、オンライン予約でのご来館にご協力ください。

# ご利用案内

●開館時間 …… 10:00~17:00 (入館は16:30まで)

●休 館 日 …… 水曜日(水曜日が祝日の場合は、翌日が休館) ただし5月4日(水)、5月5日(木)は開館。5月6日(金)は休館

●観 覧 料 …… 一般580円/大学生250円/高校生以下 無料

※観覧料割引についてはホームページをご確認ください

#### 交通のご案内

「万博記念公園駅」、「公園東口駅」下車徒歩約15分

阪急茨木市駅・JR茨木駅から「日本庭園前」下車徒歩約13分

万博記念公園「日本庭園前駐車場」(有料)から徒歩約5分

※大学生・一般の方は万博記念公園各ゲートで、当館の観覧券をお買い求めください。 同園内を無料で通行できます。

※高校生以下の方、「国立民族学博物館友の会」会員の方は、万博記念公園各ゲート 有人窓口で、みんぱくへ行くことをお申し出いただき、通行証をお受け取りください。

※万博記念公園をご利用になる場合は、同園入園料が必要です。





# 国立民族学博物館 National Museum of Ethnology

〒565-8511 大阪府吹田市千里万博公園10番1号 企画課 博物館事業係 Tel: 06-6878-8210 Fax: 06-6878-8242

https://www.minpaku.ac.jp/